



この道☆ひと筋

秋の叙勲 受章者

昭和46年に木材業を開業された後、昭和62年に旅館「民宿みやま」を開業。平成6年には両事業を統一し「ホットハーツ株式会社」を設立されました。自身の会社を経営する傍ら、平成11年に美山町商工会副会長、平成14年には会長を歴任されました。平成20年設立の南丹市商工会でも会長に就任され、平成30



「商工事業者の支援や
地域経済の活性化に尽力」

旭日双光章

たけだ やすかず
武田 晏和さん

(美山町・77)

年までの約16年にわたり、旧美山町および市の地域経済や商業の活性化に貢献されました。
また、平成15年に京都府商工会連合会の理事、平成21年には副会長を歴任。府内の事業者のビジネスチャンス創出に貢献されるなど、府内の商業をけん引してこられました。このほか、京都府美山町観光協会会長や公益社団法人園部納税協会副会長などを歴任。献身的な活動が評価され、全国商工会連合会長表彰や商工会法施行50周年記念表彰京都府知事賞などを受賞されています。
受章に際し、「若い頃から先輩や同僚など、皆さんに助けていただいた。今後は皆さんへ恩返しをしていきたい」と話されました。

平成7年から平成17年までの3期10年間は日吉町議会議員として、平成13年は副議長、平成15年には議長を務められました。在任中は、総務常任委員会委員長やダム対策特別委員会副委員長などを歴任し、日吉ダム建設による移転者に寄り添いながら、ダム完成後における日吉町の活性化拠点となるダム周辺整備についての協議を重ねるとともに「第三次日吉町総合振興計画・後期計画」の策定や合併協議などに心血を注がれました。
また、合併後の平成18年から平成30年までの3期12年間は南丹市議会議員として、平成22年には議長を務められました。とりわけ、6年間の監査委員のほか産業建設・厚生常任委員会委員や議会活性化対策特別委員会などを歴任され、JR嵯峨野線複



「町政・市政の推進と
地域の発展に尽力」

旭日双光章

いじり おさむ
井尻 治さん

(日吉町・78)

線化の推進や「南丹市議会基本条例」の制定に尽力されました。在任中を振り返り、「議会活動を通じて多くの方々と接し、『歩歩是道場(※)』の言葉のように、日々の歩みの中に多くを教わってきました。皆さんに感謝しながら、気持ちを新たにしたい」と話されました。

※禅の言葉で、歩む一歩一歩、言葉の一つ一つは修行であることの意味。

☆叙勲は榮譽のしるし

勲章は、国家や公共に対して功勞のあった方に国から授与される記章のことで、春秋叙勲のほかに、危険業務従事者叙勲、高齢者叙勲、死亡叙勲などがあります。

春秋叙勲は年に2回、4月29日と11月3日付けで授与されます。また、死亡叙勲は勲章授与の対象となるべき方が死亡された場合に、春秋叙勲とは別に随時勲章を授与されます。